

アシュアランスとコンサルティングの体制（プロセスと人材）を作る

「経営を支える内部監査の8つの重点課題とその対応策」〔第2回開催分（全8回開催）〕

- 日時 ● 2015年1月13日（火）14:00～17:00
- 会場 ● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講師 ● 藤井 範彰氏 公認会計士・公認内部監査人

大手監査法人で20年近く会計監査を経験し、10数年にわたり内部監査、内部統制、不正調査、リスク管理等のアドバイザー業務を専門に行い、2012年、新日本有限責任監査法人シニア・パートナーを退任。現在、ABボロボ コーポレートオーディット日本担当ディレクター/UDトラックス株式会社監査役として内部監査の統括及び監査実務に従事。一方で内部監査関連の執筆、講演活動にも従事。最近の著書に「内部監査の課題解決法 20」税務経理協会。米国公認会計士（現在 inactive）。

●プログラム●

●講演／アシュアランスとコンサルティングの体制（プロセスと人材）を作る

アシュアランスとコンサルティングは内部監査の活動と価値を規定する2つの座標軸です。この2つの活動は内部監査規程などで触れるだけでなく、それぞれの体制を確立して実務への落とし込みができていないとプロフェッショナルな監査はできません。とりわけアシュアランスでは IIA プラクティスガイドの指針を踏まえて積極的保証と消極的保証を実務でどう使い分けるか、IIAの指針が乏しいコンサルティングについてはアシュアランス監査におけるコンサル的価値の追求をどのような体制やプロセスで実現するかなどの実務課題があります。これは監査プロセスや人材面で必要なインフラを作ることです。

こうした体制整備に向けて、2つの監査活動の特徴と相違を確認し、それぞれの監査体制の設計に重要な要素をプロセス（監査手順、報告書の書き方、品質管理、手続書その他書式等）と人材（専門性、チーム編成、人材育成等）の面から解説します。

1. アシュアランスとコンサルティングのそれぞれの特徴の認識（監査報告の書き方、監査プロジェクト等）

－監査報告様式で区別する各種アシュアランス監査の実務展開とコンサルティング監査の例の説明など

2. 両者の実務展開に必要な人材面のインフラ整備（必要な専門性、チーム構成、組織的監査モデル等）

3. アシュアランス監査のモデル化の検討と事例（プロセス面のインフラ）

－アシュアランス監査において経営に役立つコンサル的価値の高い監査をどう設計するか

●講演をベースとした（グループ）ディスカッション&総括コメント <16:00～17:00>

～参加各社の対応事例や現状の問題意識をシェアする中から課題解決のノウハウ、ヒントを探り実践に繋げていただきます～

●参加要領●

●受講料：1名（資料代含む）

正会員	28,080円	一般	31,320円
-----	---------	----	---------

[本体価格 26,000円 本体価格 29,000円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者がご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

●申込先（社） 企業研究会

担当) 居代 E-mail: ishino@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516 / FAX 03-5215-0951～2

140188	2015 1/13 経営を支える内部監査の8つの重点課題と～		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	-----
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	-----
e-mail			

※全8回の全体プログラムは、弊会ホームページを参照ください。トップ ⇒ 塾・ビジネススクール ⇒ 6. 経営管理